

健高施第 1425 号
令和4年7月14日

横浜市内
運営法人代表者 様
管理者 様

横浜市健康福祉局 高齢施設課長
介護事業指導課長

高齢者施設における新型コロナウイルス感染症発生時の
入所者への早期治療に向けた医療機関等との連携強化について（依頼）

日頃より、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のためにご対応いただき、心より御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症対策における高齢者施設と協力医療機関等との連携強化については、令和4年6月22日付健高施第1133号「新型コロナウイルス感染症対策に係る協力医療機関等との更なる連携強化等について（依頼）」でご依頼申し上げたところです。

特に高齢者は重症化リスクが高く、感染症発生時には早期の治療が有効とされており、経口薬（ラゲブリオ）や点滴治療（ゼビュディ）が重症化抑制に効果があるとされています。

つきましては、陽性者が発生した場合に、速やかに入所者への治療を開始することができるよう、協力医療機関等との連携について事前に確認していただきますよう、重ねてお願い申し上げます。参考までに神奈川県「新型コロナウイルス感染症 神奈川県対策会議」における資料の一部を送付しますので、協力医療機関等との連携にあたり参考にしてください。

（参考資料）

・「施設内のコロナ陽性高齢者に抗ウイルス薬・中和抗体薬を！」（別添）

また、高齢者施設における感染症対策については、以下の資料も参考にしてください。

・「新型コロナウイルス感染症 高齢者福祉施設における対応の手引き」（県作成 6/2 第三版）

URL参照：<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/u6s/covid19/index.html>

なお、経口薬（ラゲブリオ）等については一般流通が行われず、当面の間、厚生労働省が所有したうえで、必要な医療機関等に配分することとなっています。

具体的な取扱いについては、令和3年12月24日付（令和4年3月25日最終改正）「新型コロナウイルス感染症における経口抗ウイルス薬（ラゲブリオカプセル）の医療機関及び薬局への配分について」（別添）をご参照ください。

日頃から感染防止にご尽力いただいているところですが、引き続き基本的な感染対策に取り組んでいただくとともに、施設職員から風邪症状や体調不良などの訴えがあった場合には、出勤を控えさせ、抗原検査キットを活用するなど、感染拡大防止に向けて万全の態勢をとっていただきますようお願いいたします。

（担当）

高齢施設課 Tel 671-3923

介護事業指導課 Tel 671-3466



施設内のコロナ陽性高齢者に 抗ウイルス薬・中和抗体薬を！

新型コロナウイルス感染症に感染した患者に抗ウイルス薬・中和抗体薬を投与した場合、重症化を抑制する効果が見られることが分かっています。対象となる方へ、診断時に治療を検討頂くようお願いいたします。

施設で投薬 又は点滴を

陽性が判明した
すべての入所者に

飲み薬を服用できる入所者への治療

施設で
投与

経口抗ウイルス薬

ラゲブリオ

(モルヌピラビル)

<特徴>

- ・ ウイルスの増殖を抑える飲み薬
- ・ カプセルが大きいことに注意(長さ約2cm)
- ・ 1回4カプセル内服
- ・ 投与前に本人の同意が必要(代理可)

1日2回5日間投与します

61歳以上の方であれば投与可能

飲み薬を服用できない入所者への点滴治療

施設で
点滴治療

中和抗体薬

ゼビュディ

(ソトロマブ)

<特徴>

- ・ 体内に抗体を注入することで、細胞へのウイルスの侵入を防止する点滴薬
- ・ 重篤な副作用は少ない(0.062%)

投与1回、投与後24時間の健康観察が必要です

オミクロン株(BA2)に対し中和活性の低下が指摘されていますが、現時点で臨床効果の低下が明確に示されてはおりませんので、治療法の選択肢として位置付けています。

55歳以上の方であれば投与可能

いずれの治療も陽性判明から1~2日後に実施します